

最新インド情報とベッドバクの脅威！

JSC 貿易部ニュース

暑さ寒さも彼岸までとは言いますが、本当に涼しくなるの？と疑いたくなるくらいに酷暑が続く今日この頃。いつも当メールマガジンをご覧いただきありがとうございます。



早速、石のお話からということで、以前人気石種だったが、しばらく採掘許可が下りず止まっていたリバイバル石種のご紹介。アーバン細目とも言われ人気のあった「H2」です。採掘が再開したということで早速行ってきました。



アーバン丁場からインドの大地が生み出した石の神秘を眺めながら歩くこと約15分

たっぷりと石が切り出せそうな岩盤が姿を現します。

送電線の鉄塔との距離が近すぎるといふ地元の抗議を受け採掘が止まっていたのですが、その点は色々手を尽くしてクリアしたようです。石の色合いも濃く、目合いも整っていて良好。岩盤自体もしっかりしているので安定供給ができそうです。



アーバン細目「H2」にご興味をお持ちになった石材店様がれば、お気軽にお問い合わせくださいませ。

その帰り道に「バングレー」の丁場も元気に採掘中ということで寄ってまいりました。



↑↑↑写真は「バングレー」丁場。こちらも良い岩盤が出ています！

隣の堀口もオープンしていて深い層で採れた濃い石から、浅い層で採れた優しい色合いの石まで好みで選べるようになっていました。

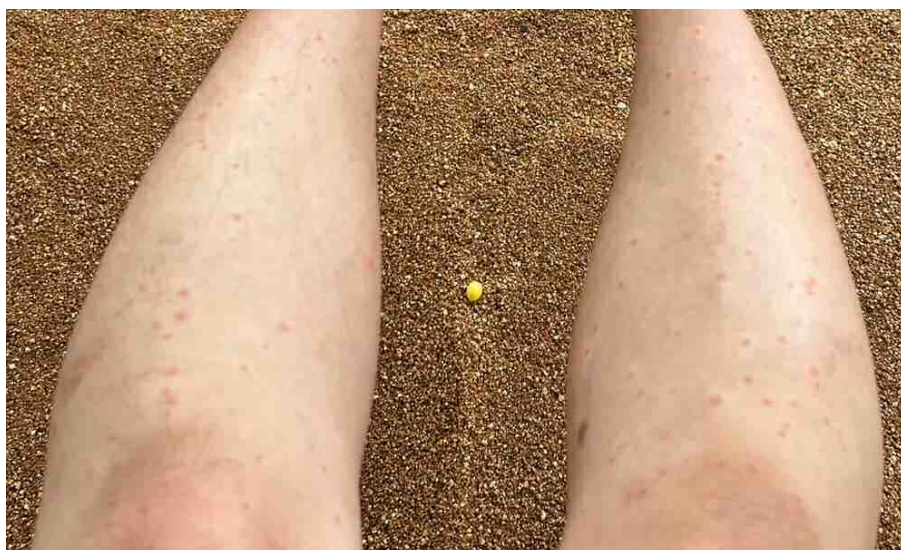
多少キズなども含みますが、原石置場には大きい石がたくさん出ていました。安定性に問題はなさそうです。こちらもお気軽にお問い合わせください。↓↓↓バングレー原石



「赤い斑点?? なんじゃこりゃー」

さてさて石も見終わったし、ホテルに帰ろう。でもズボンのすそが濡れたなあ～
少しまくっておこう。。

そこで目にしたのは・・・無数の赤い斑点！！



突然ですがこの赤い斑点、なんだと思いますか？

いま巷で話題の「トコジラミ」(南京虫、英語ではベッドバグ)の被害です！

訪印経験両手両足でも全然足りないインド担当の私ですが…今回初めてやられました。

このトコジラミ、強烈な繁殖力と寒さと飢えにも強い強靱さで被害が拡大しています。

トコジラミ専用の殺虫剤も薬局で買えるのですが、中には薬剤に耐性を持つスーパートコジラミも存在しているようです！



体長5～8mmと目に見えないノミなどと比べると断然大きく、注意深く見れば発見できます。私も1匹「プチッ」としました。

ただ隙間に入り込むのが得意なので、気づかないうちに旅行先のホテルから連れ帰ってしまい。家の中で繁殖・・・というケースもあるそうなので注意が必要です。

光が苦手なので日中は物陰や隙間などに隠れています。夜間に這い出てきて、寝ている人の血を好んで吸血します。私の場合、現地の薄暗い飲食店でやられたみたいです。

刺されたその時は気づかないケースがほとんどで、初めて刺されたときは、かゆみが出ないケースも多いようです。二度目に刺されるとアレルギー反応を引き起こし、強烈なかゆみに襲われます。私のケースもそうでした…。

これに気付いたその日の晩、同じ飲食店でしばらく過ごしていると、「うぎゃー！痒い！」点々が増えていました…

ここで海外旅行に行く人のために「いらないムシ」を連れ帰らないようするポイント3点をご紹介します。

1、 部屋をチェックする。

「トコジラミ・ベッドバグ」の名の通り、トコジラミ被害は大半が就寝中のベッドです。なので、ホテルに着いたらまずは部屋の隅々をチェックしましょう。壁や柱、本などに黒褐色の汚点があったらトコジラミの糞の可能性大です。部屋を変えてもらいましょう。

2、 スーツケースはバスルームに。

トコジラミはツルツルした面を歩行できないので、可能であればスーツケースはバスルームに保管しましょう。

3, 暗くしないで寝る

また光の当たる場所には、よっぽど飢えていないと出てこないのです、できるのであれば電気をつけたまま寝ましょう。

では刺されてしまったらどうすればいいのでしょうか？

現代医学だと、かゆみ止めをぬってひたすら耐えるしかないです。

我慢できなければ皮膚科へGO！

民間療法では日本なら「アロエ」、インドだと「ニーム」だそうです。

インドでは、ニームツリー（インドセンダン）と呼ばれる木の葉っぱを煮だしてその中に足を浸します。熱湯です。カップ麺ができてしまう温度です。私は熱すぎて無理だったのでヌリヌリしてもらいました。



日本でトコジラミの被害にあうことはまずないでしょうが、海外旅行をするときなどは対処方法覚えておいて損はないと思います。高級ホテルに宿泊して、夜間に野外に行かなければまず問題ないですけど。

では今月号も最後までご覧いただきありがとうございます。

まだまだ暑い日が続きます。どうぞお体にお気をつけくださいませ。